



親子自然ウォッチング 2012

わんぱく遊び隊通信

No. 117 2013年3月16日 発行

冬の森のどうぶつを知ろう！ 野幌森林公園大沢口（江別市）

2013年2月16日（土曜日） 天気 はれ

朝まで雪が降ってましたが、良い天気！ どうぶつのあしあとと、あるかな？ あしあとさがしに、室内レクチャー盛り沢山の一日です。



今日も元気に
はじめるよ！



講師：早稲田さん

どうぶつの不思議
みつけよう！



あしあと探して探検

どうぶつのあしあとを探したり、追
いかれたり、雪の上をあるきます！



カンジキは
いて出発！

ウサギは、こ
う飛ぶ！

ウサギのあしあと



あるくの、
たのしい！

キツネのあしあと



シナノキの実、
クルクルまわっ
て飛ぶよ。



ウスタビガ繭

は～ いっぱい歩いた！

ウサギの足跡とフンと食べ跡、キツ
ネの足跡、ウスタビガとクスサンの
繭、木々の冬芽、アカゲラやハシブ
トガラなどの野鳥が見られました。



みんな、たくさん
見つけたね！

まとめ



ウサギとキツネのかくれんぼ

ウサギは、布
をもって、



白い布でか
くれます

オニはキツネ

森の中にウサギのつもりでかくれんぼ、オニのキツネ
に見つからないようにうまくかくられるかな？



みんな
どこ？

ここ
だよ。



み～つけた！

みつかった！？



お昼休み

ちょっと味見、
シカ肉ハム



冬の森のどうぶつレクチャー

おいし
いよ



うわ～
すごい

午後は室内で、どうぶつの標本や写
真をみながらお話しをききました！



さわってみよう！

けっこ
う重いね！

角の重さや、毛皮の手触り、
冬眠の穴の大きさまで体験！



クマの手！



クマの冬眠穴



クマになっ
ちゃった！

冬中ここ
にいるの？

ウサギ、キツネ、シカ、クマなどの哺乳類
について、みんな詳しくなったみたい。

「冬の森の自然観察会」のすすめ～冬芽と野鳥たち～ 「冬芽の顔さがし」冬の木々をよく見ると春を待ちわびる小さな芽が並んでいる。芽には春の準備の葉などが入っている、それを冬芽と呼ぶ。冬芽をよく観察すると面白い色々な形がある。オニグルミはヒツジの顔。ハルニレはニコニコ顔。キハダは鼻の大きいピエロなど。冬芽の形を知ると木の名前が分かる楽しみも生まれる。

「野鳥の顔くらべ」木々が葉を落とす冬の森は、特に1年中北海道にすむ「留鳥」を見つけやすい季節だ。野鳥を見つけるコツをつかむとその鳥が身近なものとなる。シジュウカラは胸のネクタイ。ハシブトガラはベレー帽。ヒガラはよだれかけ。ヤマガラは茶色いチョッキなどの特徴がある。野鳥の違いを知ると冬の鳥の生活もわかり、冬の森の観察もまた楽しくなる。 コラム ゆう

発行・お問合せ 自然ウォッチングセンター

〒062-0922 札幌市豊平区中の島2条3丁目6-9カサデューク中の島 52-102号 Tel: 011-823-2850 Fax: 011-823-2851
E-mail: wanpakuasobitai@tea.ocn.ne.jp URL: http://homepage2.nifty.com/watching/ 今回の通信編集: おひょう

後援: 札幌市教育委員会 / この活動は、子どもゆめ基金(独立行政法人 国立青少年教育振興機構)の助成金交付を受けて行なうものです。